

Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【9】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/nLODUdOnvq8>

ロックギタリストのための

ジャズギター入門シリーズ！【9】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」第9回目は「ジャズスタンダードの名曲：枯葉に挑戦！」「これまでの課題のまとめ」がテーマになります。私の対面レッスンでも、課題曲を幾つか演奏した後、それまでに学んだ内容を整理する時間を設けています。生徒さんは「今、出されている課題」に必死です。次々に新しい課題を練習していると、どうしても過去の復習が足りなくなってしまう。常に新しい事へチャレンジする意識も大切ですが、数ヶ月に1回、学んだ事を整理することで、より深くジャズを理解出来るようになりますし、忘れてしまった事、理解が不十分だった所をカバー出来ますよ。

【伴奏課題】

ー コード進行をしっかりと記憶する ー

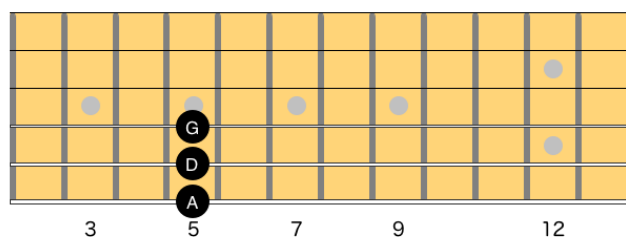
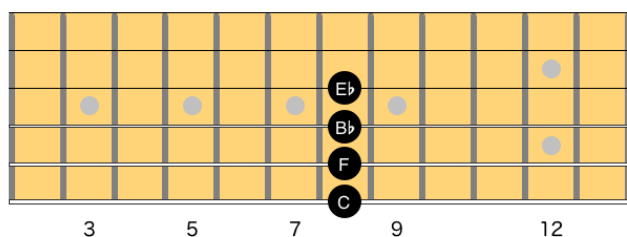
まずはコード進行をしっかりと覚えます。進行を覚えることのメリット、覚えていないことのデメリットをしっかりと考えましょう。ただ、ブルース（12小節）と違い、ジャズ・スタンダードは4小節×8段の32小節を1コーラスとする形式が一般的です。**1度に全てを記憶する必要はありません**。今回はまず4小節×2段、計8小節を覚えてみましょう。

伴奏コードを順番通りには演奏出来るけれど、コードを1つだけ別ポジションに変更したら急に弾けなくなってしまう。そんな生徒さんはとても多いです。指の運動記憶の方が早いので、弾けた気になってしまう&覚えられた気になってしまうのです。私は、自分の手で譜面を書くこと（ソフトは使わずに）、声に出すことを推奨します。

– 枯葉はCircle of 5thを知っていれば簡単 –

枯葉のコード進行はCircle of 5th を動いていることが多いです。まずはRootの動きから覚えてみましょう。※Circle of 5th は第3回参照：<https://youtu.be/NlsDI9syPuw>

C → F → B♭ → E♭ → A → D → G → G



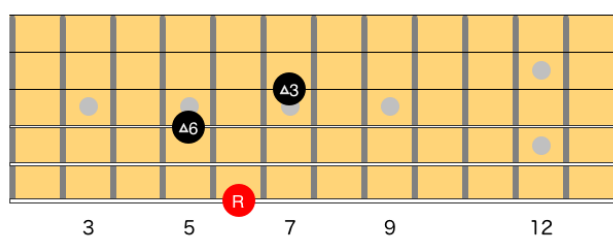
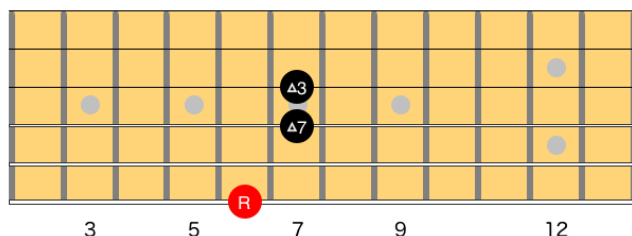
– Major 7th Chordのフォームを覚えよう –

6 弦ルートのMajor 7th Chordは、5 弦ルートのMajor 7th Chordとのコードチェンジのしやすさを考慮して6th Chordで押弦しましょう。

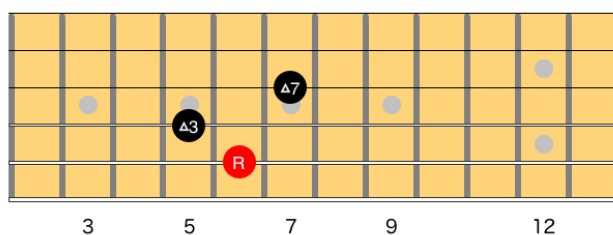
B♭ M7

→

B♭ 6



E♭ M7



－ 枯葉を刻む －

2段目の1、2小節目（5、6小節目）はAm7 ♭5→D7 thですが、2弦の音を演奏していない為、♭5th音は演奏されていません。また8小節目は次の小節Cm7へ戻る際にG7とすることで進行感が強くなります。

The image displays musical notation for the song "Kareha o Kizamu". It consists of two systems of music. The first system contains measures 1 through 4, with chords Cm7, F7, B♭6, and E♭M7. The second system contains measures 5 through 8, with chords Am7 ♭5, D7, Gm7, and Gm7. The Am7 ♭5 and Gm7 chords are highlighted with red boxes. Fingering (TAB) is provided for each measure, showing finger numbers 1-4 on the strings.

【ソロ課題】

－ 新しい楽曲のアドリブに挑戦する際の注意点 －

枯葉はG minor keyです。「さあ、アドリブを演奏してみましょうか」と言われた時、「コードトーンへ装飾をしたいから、Gm Chordのポジションは・・・」と、指板上で探す意識を持てた方は、ジャズ練習のポイントが理解出来ています。G minor Scaleを指板上で探してしまった方は、意識を変えていきましょう。コードを軸にしていきます。

もし、G minor Scaleを探してしまったとしても、気にすることはありません。動画でも説明している通り、私のレッスンでは「忘れることは大歓迎」です。枯葉から次の曲へチャレンジする際に、コードトーンへの装飾が意識出来ていればOKです。

※調号が曖昧な方はこちら (<https://youtu.be/OnVW4fUrLw>)

スケールは弾けないより弾けた方が良いのですが、コードトーンを装飾することの方が大切です。まずはコードの型をなぞるように演奏し、指板上で形が見えてきたら、装飾していきましょう。装飾方法には3種類あり、半音のアプローチ、挟み込みのアプローチ、スケールでのアプローチがあります。この中でも半音と挟み込みのアプローチが重要です。

- Keyのコード (Gm) のみ -

First system: Cm7, F7, B♭M7, E♭M7

Second system: Am7♭5, D7, Gm7, Gm7

Detailed description: This section contains two systems of musical notation. The first system has four measures with chords Cm7, F7, B♭M7, and E♭M7. The second system has four measures with chords Am7♭5, D7, Gm7, and Gm7. Each measure includes a treble clef staff with a melody line and a bass staff with a guitar tablature line. Fingerings are indicated by numbers 1-5 on the strings. Some notes have circled numbers like ③ or ⑤.

- 装飾入り -

First system: Cm7, F7, B♭M7, E♭M7

Second system: Am7♭5, D7, Gm7, Gm7

Third system: Cm7, F7, B♭M7, E♭M7

Fourth system: Am7♭5, D7, Gm7, Gm7

Detailed description: This section contains four systems of musical notation, each with four measures. The chords are Cm7, F7, B♭M7, E♭M7, Am7♭5, D7, Gm7, and Gm7. The notation includes various decorative elements such as slurs, accents (acc), and slurs (sl). Fingerings are indicated by numbers 1-5. Some measures have a 'P' (piano) marking. The tablature line shows specific string and fret numbers.

－ 前半4小節をB♭、後半をGm －

今回は前半4小節をB♭ Major Chordとその装飾で演奏、後半4小節はG minor Chordとその装飾で演奏します。

Chords: Cm7, F7, B♭6, E♭M7, Am7, D7, Gm7, Gm7

Red text labels: **B♭ Major Chord** (measures 1-4), **G minor Chord** (measures 5-8)

うまくいかない方は順序通りにしっかり練習しましょう。最初はGm Chordのみ、なぞる→装飾。ある程度スムーズに出来るようになったらB♭とGmをまず、なぞるように演奏します。しっかり形が見えてきたら装飾するようにしましょう。レッスンでは、今後、徐々に想定するコードを細かく設定していきます。2拍単位でコードチェンジする楽曲が弾けるようにするのが最終目標です。



Cm7 F7 B♭ M7 E♭ M7

Am7 ♭5 D7 Gm7 G7

Cm7 F7 B♭ M7 E♭ M7

Am7 ♭5 D7 Gm7 G7

Cm7 F7 B♭ M7 E♭ M7

Am7 ♭5 D7 Gm7 G7

【INDEX】

僅か2ヶ月ほどではありますが、これまでのレッスンだけでもかなりの量の情報を解説してきました。「先取り」「アプローチ」「チャールストンビート」「コードの型をなぞる」「Circle of 5th」などなど、同じようなキーワードが度々登場することに気付いていただけましたか？

ジャズでは、複数の内容を並行しつつ積み上げていかなければなりません。生徒様の中にも、レッスン課題が進むと、今の課題に追われてしまい、過去の内容の上に「上書き」されてしまう方がいらっしゃいます。コツコツと積み上げられるようYouTube動画では重要な内容は何回も説明するようにしています。今回はジャズビギナーシリーズで公開した動画を順にまとめてみます。この機会に反芻してみましょう。

－ 調号とKeyの覚え方 －

<https://youtu.be/OnVW4fUrLw>

音楽理論の第1歩、調号やKeyをなるべく簡単に把握します

－ コードトーンの記憶方法 －

<https://youtu.be/WatT1ra9wqg>

コードトーンをどうやって覚えるのか？

私自身の経験から学んだ記憶方法をレクチャーします

－ 第1回 －

<https://youtu.be/Qw9FZUTcAho>

【伴奏】 伴奏の大切さ

【伴奏】 4つ刻みの注意点

【伴奏】 先取りのリズム（4拍目の裏）

【ソロ】 minor Pentatonic Scale 決まったリズムでのソロ（1小節毎）

【基礎】 コードトーンを覚える

－ 第2回 －

https://youtu.be/l3JwsP_dPC8

【伴奏】 先取りアプローチの拡張（4拍目 頭裏）＋（3拍裏・4拍裏）

【伴奏】 半音上下からのアプローチ

【ソロ】 minor Pentatonic Scale 小節感の把握（2小節）

【基礎】 アルペジオフォームの移動

－ 第3回 －

<https://youtu.be/NlsDI9syPuw>

【伴奏】 挟み込みのアプローチ（ディレイド・リゾルブ）

【伴奏】 ケーデンスの導入（ツーファイブ）

【ソロ】 minor Pentatonic Scale + 3度音の導入

【基礎】 Circle of 5thの把握

【基礎】 5、6弦の音の理解

－ Diatonic Chordの把握 －

<https://youtu.be/RpyAm2UmQa8>

コード進行を人生に喩えて説明

－ 第4回 －

<https://youtu.be/5rt1-U64J8U>

【伴奏】 チャールストンビート

【伴奏】 チャールストンビート＋アプローチ

【ソロ】 ブルースを2つのグループに分類して弾き分ける練習

【基礎】 ギターの2、3弦の間隔を覚える

－ 第5回 －

<https://youtu.be/ZnrOMZGV2Tw>

【伴奏】 ウォーキングベースラインの練習

【伴奏】 メトロノームを2拍4拍へ鳴らす練習

【伴奏】 チャールストンビートの置き換え

【ソロ】 コードの型をなぞる練習

【ソロ】 型の装飾（3度音への装飾）

【基礎】 全ての弦でCircle of 5th を演奏する

－ 番外編 1 －

<https://youtu.be/YMJ7lbqh98M>

【ソロ】 1音から始めるフレーズ練習

minor pentatonic + C Chordへの装飾による22個のフレーズ

－ 第6回 －

<https://youtu.be/A4p6ryGQSt8>

【伴奏】ウォーキングベースラインの発展（ベースライン＋コード）

【ソロ】ブルースコードを3つに分類して引き分け

【ソロ】コードの型の把握

【基礎】コードの縦移動 低音弦から高音弦へ

－ コードとテンションってこういうもの －

<https://youtu.be/mbSbUMXR-xM>

難しいコードとテンションを分かりやすく解説します。

－ 第7回 －

<https://youtu.be/SxKeKC6qhdo>

【伴奏】オケ（伴奏）作り ルーパーの活用方法

【ソロ】1ポジション内で3種のコードを弾き分ける

【基礎】コードの縦移動 高音弦から低音弦へ（視点の切り替え）

－ 第8回 －

<https://youtu.be/pK4kiz1EQBE>

【伴奏】2弦の音をコードに導入（テンションコード）

【伴奏】バンド全員でコードを作る

【ソロ】ツーファイブを表現する（7度→3度）

【基礎】Circle of 5th をツーファイブワン進行にする

－ 番外編2 －

<https://youtu.be/Yve3zRoiSSA>

ツーファイブワン進行上で 3度→7度→3度→7度と連結する17個のフレーズ集

－ 今後、役に立つ動画 －

<https://youtu.be/JltNZcxIRL8>

絶対うまくなるジャズフレーズレシピ

▼投げ銭応援箱 <https://www.paypal.me/mistletoepay/1000>

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。

まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。

